

Signature Hole No.9



ティーイングエリアの高低差をうまく利用することで、プレーヤーにはエメラルドグリーン色の池からグリーンエッジまでバンカーが続いて見えるよう設計された名物ショートホール。グリーン上は緩やかな2段グリーンとなっており、乗った場所によっては難易度が非常に高くなる



幅広の大きなロッカーを設置、鉱泉質の湯を張った贅沢な大浴場を併設。リニューアルによりこれまで以上に快適な空間に生まれ変わったクラブハウス。コースを目前にするレストランでは、茨城県が誇るブランド牛等、地元の食材をたっぷり味わえる料理が堪能できる

HOLE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
PAR	4	4	5	4	4	3	5	4	3	36	4	4	3	5	4	3	5	4	4	36	72
BLACK	445	355	550	417	344	200	532	400	187	3,430	387	377	192	556	389	178	541	333	420	3,373	6,803
WHITE	409	335	511	381	316	168	508	362	156	3,146	361	347	166	513	357	143	514	303	359	3,063	6,209
RED	345	312	461	332	297	143	447	318	133	2,788	324	308	129	450	310	115	463	286	332	2,717	5,505

※上記はグリーンがベントの場合



お問い合わせ
 ●0297-43-7311
 ●住/茨城県常総市崎房1955-2
 ●休/12月31日、1月1日
 ●プレー料金/ハイシーズン平日 17,732円(飲食代別)~
 ●http://www.friendship-cc.co.jp



※ご予約はこちらから

近隣一流旅館・ホテル情報
 ホテル グリーン コア 坂東
 ●0297-36-4400
 ●住/茨城県坂東市岩井3315-5
 ●https://www.gc-bando.com/



春の季節には桜を満喫できる 16 番ロングホール (ソメイヨシノ 3月下旬)



難易度の高いフェアウェイバンカーが配置された 17 番ホール



スタート前フォトスポット (八重桜 4月下旬)



フェアウェイ中央の戦略松とグリーン周りのガードバンカーがキーポイントとなる 16 番ロングホール



リニューアルしたクラブハウス外観

フレンドシップ カントリークラブ

開場55年。戦略的で高度な技術が要求される
美しい水と緑の林間コース

1964年(昭和39年)に開場した「フレンドシップカントリークラブ」は、今年で55周年を迎える老舗名門クラブだ。

利根川水系に連なる鬼怒川にほど近く、青々とした緑溢れる自然環境を巧みに活かして設計された、水と緑の林間コースはため息がでるほどに美しい。フェアウェイが広い上に距離もあり、豪快なゴルフが楽しめるアウトコースは、正確なショットを要求される場面でも攻めるかがスコアメイクのポイントとなる。距離よりも正確性を重視しなくてはならないホールが多いINコースは、戦略的で高度な技術が要求される。高度な技術を有するコースではあるが、ハンデイにに応じたティーイングエリアが各々用意され、初心者の方やレディース、アスリートの方など幅広いゴルファーから支持を得ている。春にはコース内の桜が河津、ソメイヨシノ、八重の順に愉しむことができ、視覚からもプレーヤーの心を惹きつけて離さない。

開場55年を迎える今年を目前にリノベーションされたクラブハウスは、ドイツ製の重厚な家具が配され落ち着いた空間がモダンな雰囲気を出している。ゆったりとしたひと時を過ごせるよう、照明にもこだわり、間接照明やステンドライトを導入。やわらかな光に心癒される。コースを望むラウンジにはバーカウンターを設置。美しい水と緑のコースを眺めながらメンバー同士の交流が深められる空間となっている。2階のレストランとコースを繋ぐ動線上に設けられたウッドテラスは、自然を満喫できる特等席だ。

シーズンごとにメニューの入れ替えを行い、季節感たっぷりの旬の料理が楽しめるレストランも好評だ。全国トップクラスと名高い絶品料理の数々をとくと堪能いただきたい。

圏央道が開通し、坂東ICからコースまでの所要時間が約7分と首都圏からのアクセスも格段に良くなっている。

美しい水と緑、プレー後の癒しの「フレンドシップ」泉、老舗ならではのホスピタリティ、上質感漂うクラブハウス。茨城の誇る名門クラブへ是非一度。